

JLPT N5 文法 整理シート

N5 文法整理 ・ 文型一覧（句型・意思・例句）

共 154 個 N5 文型，依類別整理成一張速覽表。每個文型附**接續形式・中文意思・一句例句**，句型與例句為 Klee One 教科書體。適合考前速覽與複習，想看完整解說與更多例句請到文法辭典頁。

助詞 20 個	
N は N です 主題助詞（發音為 WA，不是 HA） 例 私は 台灣人です。 我是台灣人。	
N が V ／ N が Adj 主格助詞（強調新情報、存在、能力對象） 例 机の 上に 本が あります。 桌上有書。	
N を V 受詞助詞（標示動作的對象，發音為 O） 例 朝ご飯を 食べます。 吃早餐。	
時間/場所 に V 時間點・到達點・存在地點・動作對象 例 7時に 起きます。 7點起床。	
場所/手段 で V 動作地點・手段・方法・材料 例 公園で 遊びます。 在公園玩。	
N と V ／ N と N 和～一起・和～（列舉） 例 友だちと 映画を 見ます。 和朋友看電影。	
N の N 所有・修飾・名詞連接（的） 例 私の 本です。 是我的書。	
N も N です 也～（同類追加） 例 私も 学生です。 我也是學生。	
ね ～呢（求同感、共感、確認） 例 今日は 暑いですね。 今天好熱呢。	
よ ～喔（提醒、強調、告知） 例 傘を 忘れて いますよ。 你忘了帶傘喔。	
～です／ます＋か ～嗎？（最基本的疑問形成、「？」的代用） 例 あなたは 学生ですか。 你是學生嗎？	
場所 へ V 移動方向助詞（朝著～去） 例 東京へ 行きます。 去東京。	
N や N （など） 並列助詞（列舉「等等」、不窮盡） 例 朝ご飯は パンや コーヒーを 食べます。 早餐吃麵包啦咖啡之類的。	
数量／時間長 ＋ ぐらい／くらい 「～左右」「大約～」（數量・時長 的大致範圍） 例 毎日 1 時間 ぐらい 勉強 します。 每天大約念書 1 個小時。	
N1 ＋ か ＋ N2 ＋ （か） 「A 或 B」（並列選擇；任選一個） 例 コーヒーか 紅茶を 飲みます。 我會喝咖啡或紅茶。	
学校へ／ に行く（方向・到達）／公園を 散歩する（經過的空間） 移動表現的三個助詞比較：「へ」＝朝向的方向、「に」＝到達的目的地、「を」＝移動經過的空間（散步・飛・過橋）。へ 與 に 多數可互換（語感微差），只有「を」是「通過的空間」，不能被へ／に 取代。 例 わたしは 学校へ 行きます。 我去學校。（へ＝朝學校的方向，也可換成「に」）	
N＋に（存在・到達點・靜）／N＋で（動作場所・手段・動） 場所助詞「に」與「で」都對應中文的「在」，差別在：「に」表示東西存在的位置、移動的到達點（靜態、點），「で」表示動作發生的場所、手段、範圍（動態、舞台）。判斷關鍵是句子在講「存在／到達哪裡」還是「在哪裡做某動作」。 例 部屋に 猫が います。 房間裡有貓。（存在＝に）	
N＋と＋N（全部列出）／N＋や＋N（＋など）（代表例・還有別的） 並列助詞「と」與「や」都對應中文的「和／跟」，差別在網羅性：「と」＝把成員全部列出（就這幾個），「や」＝只舉代表例（還有別的沒講，常與「～など」呼應）。兩者都用來連接名詞。 例 机の 上に 本と ペンが あります。 桌上有書和筆。（と＝就這兩樣）	
主題は「は」／新情報・対象は「が」 「は」提示主題（要談的對象）／「が」標示新情報・存在・好惡能力的對象。中文沒有這個區別，是台灣人最大的助詞地雷。 例 あの 人は 先生です。 那個人是老師。（主題提示：要談的對象是「那個人」）	
文末＋よ（告知）／ね（共感・確認）／か（疑問） 把 3 個最基本的終助詞排在一起比：よ＝把『對方不知道的新情報』告知・提醒（喔）；ね＝向對方『尋求同感・確認』、彼此都知道時用（呢）；か＝『疑問』把句子變成問句（嗎）。破解台灣人把中文「喔／吧／嗎」直接對應、結果把 よ 跟 ね 用反、對長輩狂加 よ 顯得失禮的問題。 例 傘を 忘れて いますよ。 你忘了帶傘喔。（告知對方沒注意到的事＝よ）	
斷定詞 4 個	
です 是～（禮貌體斷定） 例 私は 学生です。 我是學生。	
N／なAdj ＋ でした 名詞・な形容詞 的「過去禮貌肯定式」（～是／曾是～） 例 昨日は 雨でした。 昨天是雨天。	
N／なAdj ＋ じゃありませんでした／ではありませんでした 名詞・な形容詞 的「過去禮貌否定式」（以前不是～） 例 昨日は 休みじゃありませんでした。 昨天不是休假。	

N／^{けいようし}な形容詞 + **だ・だった・ではない／です・でした・ではありません**

斷定詞「だ／です」的活用體系總整理：普通形（だ・だった・ではない・ではなかった）vs 丁寧形（です・でした・ではありません・ではありませんでした）。用於名詞句和な形容詞句。重點破解台灣人把「だ」當口頭禪亂加、以及い形容詞後面誤接「だ」的兩大陷阱。

例 私は 学生です。 我是學生。（丁寧形・現在肯定）

句型 100 個

～から～まで

從～到～（時間・地點範圍）

例 9時から 5時まで 働きます。 從9點工作到5點。

～て います

正在～ / 狀態持續

例 今 雨が 降って います。 現在正在下雨。

～て ください

請～（禮貌請求）

例 ちょっと 待って ください。 請等一下。

～ましょう

我們一起～吧（邀約・提議）

例 一緒に ご飯を 食べましょう。 一起吃飯吧。

～ませんか

要不要～？（禮貌邀約）

例 一緒に 映画を 見ませんか。 要不要一起看電影？

～たいです

我想要～（說話者的願望）

例 日本へ 行きたいです。 我想去日本。

N は N です

～是～（最基本的自我介紹 / 說明句）

例 私は 学生です。 我是學生。

N は N（名前）です

我是○○（自我介紹：名字）

例 私は 佐藤です。 我是佐藤。

N は N（国籍）です

我是○○人（國籍的說法）

例 私は 日本人です。 我是日本人。

～が 好きです

喜歡～（注意是「が」不是「を」）

例 私は 猫が 好きです。 我喜歡貓。

～があります／～が います

有～（あります=無生命物、います=人/動物）

例 机の 上に 本が あります。 桌上有書。

～から

因為～所以～

例 寒いですから、コートを 着ます。 因為冷，所以穿外套。

～より～の ほうが

比起～，～比較～（兩者比較）

例 東京より 大阪の ほうが 好きです。 比起東京，我比較喜歡大阪。

～で 一番～

在～中最～（三者以上的最高級）

例 果物で 一番 いちごが 好きです。 水果中最喜歡草莓。

～が 欲しいです

想要～（物品）

例 新しい パソコンが 欲しいです。 想要新的電腦。

Nの前に／V辞書形+前に

在～之前做 X（先後順序）

例 食事の 前に 手を 洗います。 吃飯前先洗手。

Nの後で／Vた形+後で

在～之後做 X（先後順序）

例 ご飯を 食べた 後で、コーヒーを 飲みます。 吃飽飯後喝咖啡。

～だけ

只～、僅僅～（限定）

例 千円だけ あります。 只有 1000 日圓。

Vた ほうが いい

建議「～比較好」

例 早く 寝た ほうが いいですよ。 你最好早點睡喔。

Vない ほうが いい

勸告「最好不要～」

例 夜 遅く 食べない ほうが いいですよ。 晚上不要太晚吃比較好喔。

～ことが できます

能夠～ / 會～（能力・可能）

例 私は ピアノを 弾く ことが できます。 我會彈鋼琴。

～でしょう

大概～吧 / 應該～吧（推測）

例 明日は 雨でしょう。 明天大概會下雨吧。

～と～と どちらが

～跟～哪個比較～？（二擇比較）

例 夏と 冬と どちらが 好きですか？ 夏天跟冬天你比較喜歡哪一個？

疑問詞 + か

誰 / 什麼 / 哪裡 + か → 某人 / 某事 / 某處（不特定）

例 何か 食べたいですか？ 你想吃點什麼嗎？

疑問詞 + も

誰 / 什麼 / 哪裡 + も + 否定 → 沒有任何人 / 事 / 物

例 何も 食べたくない。 什麼都不想吃。

～の

把動詞變成「～這件事」（名詞化）

例 歌を 歌うの が 好きです。 我喜歡唱歌。

まだ／もう + V

「還～」VS「已經～」的時間副詞配對

例 もう 晩ご飯を 食べましたか。 你已經吃晚飯了嗎？

全然／あまり + ～ない

「完全不～」 「不太～」（必須搭配否定）

例 英語が 全然 分かりません。 我完全不懂英文。

N／なAdj **じゃ ない／じゃ ありません**

「不是～」（名詞與な形容詞的否定）

例 私は 学生^{がくせい}じゃ ありません。 我不是學生。

これ・それ・あれ・どれ／この・その・あの・どの＋N

指示代名詞與連體詞（這個／那個／那個（遠）／哪個）

例 これは 私の^{わたしの} 本^{ほん}です。 這是我的書。

い形容詞→**～く**＋なる／な形容詞・N→**～に**＋なる

「變得～」（自然・経時的な状態変化）

例 春^{はる}に なって、暖^{あたた}かくなりました。 到了春天，變暖和了。

い形容詞→**～く**＋する／な形容詞・N→**～に**＋する

「（人為地）使～變得～」（他動的に状態を変える）

例 音^{おと}を 小^{ちい}さく して ください。 請把音量調小。

疑問詞＋**でも**

「任何～都／不管～都」（疑問詞＋でも＝全肯定）

例 私は 何^{なん}でも 食^たべます。 我什麼都吃。

A **は** X、B **は** Y

「A 是～，B 是～」（兩個主題對比）

例 姉^{あね}は 背^せが 高^{たか}いですが、妹^{いもうと}は 低^{ひく}いです。 姊姊很高，但妹妹很矮。

V**て**＋**から**、～

「做完前項，緊接著做後項」（強調動作的先後與依存）

例 手^てを 洗^{あら}ってから、ご飯^{はん}を 食^たべます。 洗完手再吃飯。

V**ない**＋**で**＋**ください**

「請不要～」（禮貌的禁止・否定請求）

例 ここで タバコ^{たばこ}を 吸^すわないで ください。 請不要在這裡吸菸。

Vます(語幹)＋**に**＋**行きます／来ます／帰ります**

「為了～而去／來／回去」（移動的目的）

例 食^{しょくどう}堂^{どう}へ ご飯^{はん}を 食^たべに 行^いきます。 去食堂吃飯。

Vます形**ま**しょうか

「(要不要) 我來～呢?」「我們～吧?」（提議・主動幫忙的禮貌句型）

例 荷^{にもつ}物^もを 持^もちましょ。 我來幫你拿行李吧?

文1. **そして**、文2.

「然後」「而且」「於是」（順序連接／性質追加，書面・敘述體常用）

例 朝^{あさ} 起^おきました。そして、ご飯^{はん}を 食^たべました。 早上起床。然後吃了早餐。

また＋動作／文

再～、又～（同一件事再次發生）／而且（並列・追加）

例 また あした！ 明天見！

文1**けれど**も、文2.

「雖然～但是～」（逆接；けど的禮貌・正式版）

例 この 料理^{りょうり}は おい^{おい}しいけれど、高^{たか}いです。 這道菜雖然好吃，但很貴。

文1**しかし**、文2.

「但是」「然而」（書面・正式的逆接接續詞）

例 勉^{べんきょう}強^{きょう}しました。しかし、テス^{てす}トは 難^{むずか}しかったです。 我念了書。但是考試很難。

N＋**が**＋上手／下手＋**です**

「擅長～」「不擅長～」（能力高低；助詞が必須）

例 母^{はは}は 料理^{りょうり}が 上^{じょうず}手^てです。 媽媽很擅長做菜。

N＋**が**＋**わ**かります

「懂～」「知道～」「了解～」（理解・認知；助詞が必須）

例 私は 日^に本^{ほん}語^ごが 少^{すこ}し わ^わかります。 我懂一點日文。

N＋**と**＋**お**なじ＋N／**です**

「跟～一樣」（比較相同；助詞と＋同じ）

例 私の^{わたしの}は あな^{あなた}の^のと 同^{おな}じです。 我的跟你的一樣。

疑問詞＋**か**＋**こ**うてい

「某人／某處／某物／某時」（不特定指示）

例 誰^{だれ}か 来^きましたか。 有人來嗎?

すぐ／もうすぐ＋動作

馬上、立刻（すぐ）／快要～了（もうすぐ）

例 すぐ 行^いきますから、待^まって いて ください。 我馬上去，請等一下。

N＋**と**＋**いっしょ**に＋V

「跟～一起～」（共同行動的對象標示）

例 友^{とも}だちと いっしょに 映^{えい}画^がを 見^みます。 跟朋友一起看電影。

とても／たいへん＋形容詞／動詞

「很」「非常」「相當」（程度副詞・強調肯定）

例 この 料理^{りょうり}は とても おい^{おい}しいです。 這道菜非常好吃。

よく／ときどき／たまに＋V

「常常」「有時」「偶爾」（頻率副詞，從高到低）

例 私は よく 映^{えい}画^がを 見^みます。 我常常看電影。

その＋N

「那個N」（離聽者近／對方剛提到的N）

例 その 本^{ほん}を 取^とって ください。 請把你那邊那本書拿給我。

どの＋N＋**です**か

「哪個N」（從3個以上選1個的疑問連體詞）

例 どの 色^{いろ}が 好^すきですか。 你喜歡哪個顏色?

N＋**は**＋**い**かが**です**か

「如何」「怎麼樣」（「どう」的禮貌版）

例 コーヒーは いかがですか。 要不要來杯咖啡?

Vます形語幹＋**なが**ら＋V2

「一邊～一邊～」（兩動作同時進行）

例 音^{おんがく}楽^{がく}を 聞^ききなが^{なが}ら 勉^{べんきょう}強^{きょう}します。 一邊聽音樂一邊念書。

N＋**を**＋**く**ださい

「請給我N」（向對方索取物品的禮貌請求）

例 水^{みず}を ください。 請給我水。

場所＋**に**＋**ほう**向動詞

「往～轉／向～進」（方向動詞前^の「に」）

例 次の 信^{つぎ}号^{しんごう}を 右^{みぎ}に 曲^まがって ください。 請在下個紅綠燈往右轉。

N1＋**と**＋N2＋**と**＋**いっしょ**に＋V

「跟A跟B一起～」（多人共同行動的列舉）

例 兄^{あに}と 子^こどもと いっしょに 旅^{りょこう}行^{こう}します。 跟哥哥跟孩子一起旅行。

N＋**が**＋なAdj**で**＋いAdj**く**て

「(N) 又～又～」（兩個以上形容詞並列描述）

例 りんごは 色^{いろ}が きれいで まるくて おい^{おい}しいです。 蘋果顏色漂亮，又圓又好吃。

ばしよ
場所 + にある + N
「在～的 N」（用「ある／いる」修飾名詞的連體形）

えき ちか ほん や おお
例 駅の 近くにある 本屋は 大きいです。 在車站附近的書店很大。

N1 + に + もらった + N2
「從 N1 收到的 N2」（授受動詞修飾名詞）

がいこく とも ほん よ
例 外国の 友だちに もらった 本を 読みました。 讀了外國朋友給我的書。

ぶん
文1. だから、文2。
所以、因此（放在句首的順接連續詞）

あめ いえ
例 雨です。だから、家に います。 在下雨。所以待在家裡。

ぶん
文1. でも、文2。
「但是」「不過」（逆接、句頭接統詞）

みせ たか
例 この 店は 高いです。でも、おいしいです。 這家店很貴。但是好吃。

けいようし どうし
もっと + 形容詞／動詞
「更～」「再多～」（比較・程度副詞）

おお こえ はな
例 もっと 大きい 声で 話して ください。 請說大聲一點。

A の ほうが (B より) ～です
A 比較～（兩者比較中強調 A 那一邊）

なつ ふゆ す
例 夏より 冬の ほうが 好きです。 比起夏天，我比較喜歡冬天。

なに
なにで V（手段・方法を問う）
「用什麼／搭什麼」的手段疑問詞（讀「なにで」，不是「なんで」）

かいしゃ い でんしゃ い
例 会社へ なにて 行きますか。— 電車で 行きます。 你搭什麼去公司？— 搭電車去。

Vたり、Vたり します
「做做～又做做～」（從多個動作中舉例列出，順序不固定）

やす ひ ほん よ えいが み
例 休みの 日は 本を 読んだり、映画を 見たり します。 假日看看書、看看電影。

いただきます（食事前の合言葉）
食事前的固定問候語：「我要開動了／我就收下了」（對食物與煮飯人的感謝）

かぞく
例 （家族で）いただきます。（一家人）我要開動了。

ごちそうさまでした（食事後の合言葉）
謝謝款待、我吃飽了（吃完飯後說的固定問候語）

た お
例 （食べ終わって）ごちそうさまでした。とても おいしかったです。（吃完之後）謝謝款待。非常好吃。

ただいま（帰宅の合言葉）
「我回來了」（回到家・回到公司時說的固定問候語）

いえ はい
例 （家に入って）ただいま！（進家門）我回來了！

いってきます（外出の合言葉）
出門時的固定問候語：「我出門了／我走囉」（必定回來的暗示）

いえ て とき
例 （家を出る時）いってきます！（出門時）我出門囉！

じゃ また（カジュアルな別れ）
輕鬆告別語：「那麼下次見／回頭見」（朋友、同事間日常用）

じゅぎょう あと
例 （授業の後で）じゃ また！（下課後）那回頭見！

失礼しました（謝罪・退室時の合言葉）
「剛才失禮了／不好意思（打擾了）」（輕い謝罪・退室時の固定句）

なまえ まちがえ しつれい
例 あ、お名前を 間違えました。失礼しました。 啊，我把您的名字搞錯了。剛才失禮了。

てんいん
いらっしゃいませ（店員専用の歡迎句）
「歡迎光臨」（店員對客人說的招呼語，客人不用回話）

例 （コンビニで）いらっしゃいませ！（在便利商店）歡迎光臨！

どういたしまして（お礼への返答）
不客氣、別客氣（回應「ありがとう」的標準說法）

ちん たなか
例 陳さん：「ありがとうございました。」 田中さん：「どういたしまして。」 陳同學：「謝謝您。」 田中先生：「不客氣。」

はじめまして（初対面の合言葉）
初次見面的問候語：「初次見面／你好」（自我介紹的開場固定句）

ちん ねが
例 はじめまして、陳です。どうぞ よろしく お願いします。 初次見面，我姓陳。請多指教。

すみません（道歉・感謝・喚起注意の万能挨拶）
「不好意思／謝謝／不好意思請問」三用法兼具的萬能慣用語

おく
例 すみません、遅れました。 對不起，我遲到了。

(N を) ねが
（N を）お願いします
「請／拜託／麻煩你」的萬能客氣請求句（注文・依頼・打招呼皆可）

ねが
例 コーヒーを お願いします。 請給我（一杯）咖啡。

ねが しょういめん いらい
よろしく お願いします（初対面・メール・依頼の万能挨拶）
「請多多指教／請多關照／就拜託你了」（初次見面、信件結尾、拜託事情場合面通用）

ちん ねが
例 はじめまして、陳です。よろしく お願いします。 初次見面，我是陳。請多多指教。

ぎもんし き じょうほう
疑問詞 + か → 聞きたい 情報をたずねる
日語疑問詞總整理：なに（什麼）・だれ（誰）・どこ（哪裡）・いつ（什麼時候）・いくら（多少錢）・どうして（為什麼）。搭配「か」就能問問題，台灣人常混同的「なに vs なん」讀法切換、「だれ vs どなた」禮貌度一次講清楚。

なん
例 これは 何ですか。 這是什麼？

だんだん（慢慢地）／どンドン
（勢いよく）+ V／A（變化）
「だんだん＝漸漸地（緩慢變化）」「どンドン＝不斷地・一個接一個（有氣勢地變化／進行）」兩個變化副詞的對照

はる あたら
例 春に なって、だんだん 暖かく なって きました。 到了春天，漸漸變暖和了。

すうじ じょうすうし かたち
數字 + 助数詞（物の形で使い分ける）
依「物品的形狀」選對量詞：細長＝～ほん、薄平＝～まい、書本＝～さつ、小圓物＝～こ、不知道時＝～つ。台灣人最容易把中文量詞「個・張・本・支・冊」直接套到日語上而選錯。

に ほん
例 ペンを 二本 ください。 請給我兩支筆。（細長物＝ほん／＝中文的「支」）

けいようしごかん
な形容詞語幹 + だ／じゃない／だった／じゃなかった／な + N／で
な形容詞（形容動詞）的活用一覽：現在肯定だ・現在否定じゃない・過去肯定だった・過去否定じゃなかった・連體（な＋名詞）・て形（で）。重點對比い形容詞，破解台灣人「×きれいいくない○きれいいじゃない」的活用混用陷阱。

まち しず
例 この 町は 静かです。 這個城鎮很安靜。（現在肯定・丁寧）

N + だけ（肯定・中立）／N + しか～ない（必接否定・不足感）
「だけ」與「しか～ない」都表示「只有」，但「だけ」是肯定語氣・中立限定，「しか」後面一定接否定形，並帶「不足・可惜」的語氣。

さいふ ひゃくえん
例 財布に 百 円だけ あります。 錢包裡有一百日圓。（だけ＝中立陳述）

程度は「**とても**」＋形容詞／數量は「**たくさん**」＋名詞・動作

「とても」修飾形容詞・狀態的「程度」；「たくさん」表示物・人・動作的「數量」。中文「很／很多」一體化，台灣人常互相套錯。

例 この料理は とても おいしいです。這道菜很好吃。(程度：好吃的程度高)

時刻・カレンダー上の**絶対時点**＝「に」／**相對時間語**
(今日・毎日)＝「に」なし

時間詞後面到底加不加「に」？規則只有一條：時鐘・月曆上的「絕對時點」(3時・7月・月曜日)加「に」；以現在為基準的「相對時間」(今日・毎日・明日)不加「に」。

例 3時に 会いましょう。三點見面吧。(3時＝絕對時點，加に)

數量・程度＝**ぐらい／くらい** (概數)／**時点＝ごろ** (～頃)
中文的「大概・左右」在日語分兩個：講數量・程度・長度用「ぐらい／くらい」(3個ぐらい・千円くらい)；講時鐘・月曆上的某個時間點用「ごろ」(3時ごろ・來週ごろ)。

例 りんごを 3つぐらい 買います。買3個左右的蘋果。(數量＝ぐらい)

感情・能力・願望の對象＝**が**／意志的な動作の目的語＝**を**
中文把「喜歡日語・日語很拿手・想要那個・懂日語」的對象都放在動詞後面當受詞，所以台灣人常用「を」。但日語裡，感情(好き・嫌い)、能力(上手・下手・得意・苦手)、願望(ほしい・～たい)、理解(わかる・できる)的「對象」要用「が」，不是「を」。

例 私は 日本語が 好きです。我喜歡日語。(感情的對象＝が)

本を **3冊** 買う (遊離)／**3冊**の本を買う

中文一定是〈數詞＋量詞＋名詞〉的「三本書」語順，所以台灣人只會造「3冊の本を買う」。但日語更自然的說法是把數量詞放在助詞後面、動詞前面單獨出現：「本を3冊買う」(遊離數量詞)。兩種都對，但用法・語感不同。

例 本を 3冊 買いました。買了三本書。(遊離數量詞，最自然)

不特定の存在＝**か**／全否定＝**も＋否定**／自由選択＝**でも**

中文用「什麼・誰・哪裡」＋前後文(有沒有・都・任何)來處理，所以台灣人抓不到日語三個機能的差別。疑問詞＋か＝不特定的存在(something，何か＝某個東西)；疑問詞＋も＋否定＝全否定(zero，何も～ない＝什麼都沒有)；疑問詞＋でも＝自由選擇・全面肯定(anything，何でも＝什麼都行)。

例 何か 食べたいです。想吃點什麼。(か＝不特定的一個 something)

人・動物(自ら動く)＝**いる**／物・抽象・予定＝**ある**

中文的「有」一個字全包(有朋友・有時間・有事・有一隻狗)，所以台灣人不知道日語要分「ある」跟「いる」。會自己動的有生命體(人・動物)用いる；不會動的物體，以及抽象的有・所有・預定・事件(時間・錢・約會・考試)用ある。

例 子どもが います。有小孩。(人→いる)

もう＋肯定＝已**完成**／否定＝已不…了 まだ＋肯定＝還在／否定＝還沒

「もう」和「まだ」各自配肯定・否定，會產生4種意思，翻成中文剛好對應「已經／已經不…了／還(在)／還沒」。這回不是單講「もう＝已經、まだ＝還」，而是把2副詞×2極性排成4象限一次分清，破解台灣人從中文「已經・還・還沒・不…了」直譯時最容易配錯的組合。

例 もう 晩ご飯を 食べました。已經吃晚飯了。(もう＋肯定＝已完成)

話し手から離れる＝**行く**／話し手に近づく＝**来る**／元の居場所へ**戻る**＝**帰る**

「行く・来る・帰る」三個移動動詞的核心不是方向本身，而是「以說話者為基準的視點」：行く＝從說話者現在的位置往外・離開；来る＝往說話者所在的視點靠近；帰る＝回到自己原本的歸屬地(家・故鄉・國)。破解台灣人受中文「來」影響(被叫時回「我來了」)而說成「今来ます」，以及回家該用帰る卻說成「うちへ行きます」的兩大陷阱。

例 明日 学校へ 行きます。明天去學校。(離開說話者現在位置＝行く)

現場：こ(我方)／**そ**(你方)／**あ**(雙方遠) 文脈：**そ**(一方知道)／**あ**(雙方都知道)

指示詞こ／そ／あ依「現場指示」與「文脈指示」兩種場合橫向整理。中文只分「這(近)／那(遠)」兩分，日語卻是こ／そ／あ三分：現場指示看物體離誰近(こ＝我方／そ＝你方／あ＝雙方都遠)；文脈指示(談話中提到的事物)則看「誰知道這件事」(そ＝只有一方知道／あ＝雙方都知道)。專治台灣人把中文「那」一律用そ・共同記憶卻用そ的直譯陷阱。單體清單見內部連結。

例 (自分の手元の物) これは 私の 傘です。(我手邊的) 这是我的傘。(こ＝靠近說話者)

～**ましょう**(一起做吧・已定調)／～**ましょうか**(我來幫你？・徵詢)／～**ませんか**(要不要一起？・邀約)

三個都接動詞ます形，但功能不同：～ましょう＝「(我們)一起～吧」，方向已定調的共同提案；～ましょうか＝「我來幫你～好嗎？／我們～吧？」，主動提供協助或柔和徵詢對方意向；～ませんか＝「要不要一起～？」，邀約對方、把決定權交給對方(否定疑問更客氣)。中文「吧／要不要／我來～嗎」不區分申し出(幫對方做)與勸誘(邀對方一起)，本回一次分清。

例 そろそろ 始めましょう。差不多開始吧。(ましょう＝方向已定調的共同提案)

V**たい**(動作願望・が/を)／N**がほしい**(モ／願望・が)

兩個都對應中文「想」，但日文嚴格區分：想「做某動作」用動詞ます形＋たい(想吃・想去)；想「得到某樣東西」用名詞＋がほしい(想要錢・想要車)。重點破解台灣人因中文「想／想要」不分而混用，以及助詞が/を的連動。

例 私は 日本へ 行きたいです。我想去日本。(行く＝動作→動詞ます形＋たい)

い形**くなる**・な形/N**になる**(自然變化・が)／い形**くす**

る・な形/N**にする**(意図的改變・を)

「なる」是自然・自動的變化(變成～，沒有人為施力)；「する」是有人刻意去改變(把～弄成～)。形容詞怎麼接：い形容詞去い＋く(大きく)、な形容詞/名詞＋に(きれいに・先生に)。重點破解台灣人因中文「变(自然)／把…弄・使…(人為)」不靠語形區分而混用，以及助詞が/を的連動。

例 春に なって、暖かくなりました。到了春天，變暖和了。(自然變化＝なる)

文。＋**そして**(書面・後件が重い並列)／**それから**(口語・等質の並列)／**でも**(逆接)／**だから**(因果)＋文。

把4個最基本的句頭接續詞排在一起比：そして＝『並列，但後句才是重點』(書面・正式，通常只放一次)；それから＝『等質的並列・列舉』(口語・輕鬆，可以一直串下去)；でも＝『逆接』(可是・不過，口語)；だから＝『因果』(所以)。重點：そして和それから都是並列接續詞，也都能表示時間先後——差別在『文體』與『後句的輕重』，不是「並列 vs 順序」。破解台灣人把中文「然後」當萬能接續，又把「但是＝でも」「所以＝だから」對應錯位的問題。

例 この店は 安い。そして、おいしい。這家店很便宜。而且很好吃。(後句「好吃」才是重點・書面感＝そして)

N＋**の**＋N／な形＋**な**＋N／い形＋**(直接)**＋N／V普通形＋**(直接)**＋N

中文的「的」到了日文會裂成4種接續：名詞→加「の」(私の本)、な形容詞→加「な」(きれいな花)、い形容詞→直接接(高い山)、動詞普通形→直接接(昨日買った本)。切分關鍵＝『修飾語是什麼詞性』，而「の」只有在名詞修飾名詞時才放。專治台灣人把中文「的」一律對到「の」造成的「の」過剩(×きれいの花／×おいしいの料理／×私が住んでいるの町)。(本回是「の」要不要放」的軸；「の」漏掉的問題見particle-no・な形容詞的活用見na-i-adj-conjugation-compare。)

例 私の 本です。是我的書。(名詞修飾名詞＝放の。中文「的」＝の只有在這裡成立)

AはBより～／Bより Aのほうが～（2者）／～（の中）でいちばん～（3者以上）

中文的「比／最／比較」到了日文會裂成三個帶助詞的零件：比較的基準用『より』（黏在中文「比」後面那個名詞上）、被選中比較好的一方用『のほうが』（限兩者比較）、三者以上的最高級用『～でいちばん』。最大陷阱是語序——中文「A比B熟」的基準 B 在後面，日文『AはBより～』的『より』也黏在基準 B 上，一旦把「比」＝「より」死背成 1 對 1 照抄位置，就會把句子講成意思完全相反。另外『のほうが』只能用在兩者之間，三個以上要換『いちばん』。

例 東京は大阪より大きいです。東京比大阪大。（比較基準＝大阪，黏在「より」前）

また（再・又＝重複・追加） ⇔ まだ（還・尚未＝持續・未完成）

「また」和「まだ」只差一個濁點，發音又像，是 N5 最容易搞混的一組。また＝再・又（同一件事再一次發生／書面追加），まだ＝還・尚未（狀態持續／動作還沒完成）。這回用「先翻中文→再看句尾」的判別法一次分清，並用「また雨だ（又下雨了）／まだ雨だ（還在下雨）」這組只差一字的對照當記憶錨點。

例 また会いましょう。再見面吧。（また＝再一次；道別時的固定說法）

動詞 13 個

動詞グループ3（第三類動詞）
第三類動詞（不規則動詞），只有「する」跟「来る（くる）」兩個

例 勉強します。學習。

動詞グループ2（第二類動詞）
第二類動詞（一段動詞／ru-verb）：判別與各活用變化

例 朝ご飯を食えます。吃早餐。

動詞グループ1（第一類動詞）
第一類動詞＝五段動詞（u 動詞）：「ます」前面是「い段」的動詞

例 手紙を書きます。寫信。

ます形
動詞的禮貌現在／未來式；同時也是所有其他活用（ない・て・た・辞書・可能・ば・意向）的出發點

例 毎日日本語を勉強します。每天學日文。

て形
動詞連接用的變化形

例 朝起きて、歯を磨きます。早上起床、刷牙。

動詞 3 類別判別
動詞 3 類（G3／G2／G1）的判別ルールを 1 ページにまとめた総まとめカード

例 勉強します（G3）。學習（G3）。

「行きます」
行きます 雖然是第一類動詞，但 て形／た形 是「行って／行った」（不是「行いて／行いた」）

例 学校に行って勉強します。去學校學習。

引っかけ動詞
ます前面是「えり／いり」結尾，但全部都是第一類動詞，不是第二類

例 もう家に帰ります。（我）要回家了。

辞書形からの分類
從辭書形（原形）分類 G1／G2／G3 的方法。Iku 教學以ます形為主，這是要參考。

例 食べる（G2／辞書形）→食べます。吃。

ます形語幹（連用形）
ます形把「ます」拿掉的部分。文法上叫「連用形」、活用變化和句型接續的出發點

例 音楽を聞きながら勉強します。一邊聽音樂一邊唸書。

「あります」の特例
「あります」是 G1，但 ない形 是「ない」（不是「あらない」）

例 机の上に本があります。桌上有書。

Vます形ませんでした
動詞「過去禮貌否定式」（過去沒～／當時沒做～）

例 昨日、朝ご飯を食いませんでした。昨天沒吃早餐。

G1：う段→あ段＋ない（書く→書かない）／G2：る→ない（食べる→食べない）／G3：する→しない・来る→こない
動詞「ない形」（普通體否定）的入門做法，按三大動詞群整理：G1（五段）把語尾「う段」改成「あ段」＋ない、G2（一段）去掉「る」＋ない、G3（する→しない／来る→こない）。重點是判別動詞分組，並破解台灣人最常犯的「買う→x買あない→○買わない」（う→わ）的音變陷阱。

例 今日は学校へ行かない。今天不去學校。（G1 行く→行かない）

い形容詞 6 個

い形容詞
以「い」結尾的形容詞（例外：きれい／有名／嫌い 是な形容詞）

例 富士山は高いです。富士山很高。

い形容詞 ＋ かったです（い → かった）
い形容詞 的「過去禮貌肯定式」（過去～）

例 昨日は暑かったです。昨天很熱。

い形容詞 語幹 ＋ なかったです（い → なかった）
い形容詞 的「過去禮貌否定式」（過去並不～）

例 昨日は暑くありませんでした。昨天並不熱。

い形容詞語幹 ＋ くないです（い → くない）
「不～」い形容詞的現在否定形（去い加くない）

例 この本はあまり面白くないです。這本書不太有趣。

い形容詞語幹 ＋ くて、～（い → くて）
い形容詞 ＋ くて：把兩個句子接起來（又～又～）

例 この店は安くておいしいです。這家店又便宜又好吃。

い形容詞語幹 ＋ い／くない／かった／なかった／い＋N／くて

い形容詞的活用一覽：現在肯定（～い）・現在否定（～くない）・過去肯定（～かった）・過去否定（～なかった）・連體（～い＋名詞）・て形（～くて）。專治台灣人「x高いだった ○高かった」「x高いです→高いでした（誤）」的過去式活用陷阱，並對比な形容詞。

例 このラーメンはとても高いです。這碗拉麵很貴。（現在肯定・丁寧）

な形容詞 2 個

な形容詞
需要加「な」才能接名詞的形容詞（活用和名詞相似）

例 田中さんは元氣です。田中先生很有精神。

きれいな人（名詞修飾）／きれいじゃない（否定）／きれいでした（過去）
な形容詞の活用四象限總整理：肯定（きれいです）・否定（きれいじゃない／ではありません）・過去（きれいでした／だった）・名詞修飾（きれいな人）。並排對照形容詞（～い／～くない／～かった）的不同作法，重點破解台灣人因中文形容詞不活用，常忘記名詞修飾的「な」（×きれいな人）、又把形容詞規則誤套到形容詞（×きれいくない）的兩大陷阱。

例 林さんは とても きれいです。 林小姐非常漂亮。（な形容詞・肯定＝きれいです / 普通形きれいだ）

名詞 7 個

数字 + 時 + 数字 + 分
時刻講法（X 點 Y 分）

例 今、何時ですか。 — 午後3時15分です。 現在幾點？— 下午 3 點 15 分。

数字 + 助数詞
數量詞基礎（一個、兩人、三張、四支、五台）

例 リんごを 3つ ください。 請給我 3 個蘋果。

人を表す N + たち
人（や生き物）の複數を表す接尾語（我們・你們・他們・小朋友們）

例 私たちは 学生です。 我們是學生。

時刻／時期 + ごろ
～左右、～的時候（接在時間點・時期後面）

例 毎晩11時ごろ 寝ます。 每天晚上 11 點左右睡覺。

数字 + 時間／分／日間／週間／か月／年
（持續多久＝期間）

「持續多久」的期間數法（時間量），和「幾點幾分」的時刻講法不同！整理～時間（小時）・～分（分鐘）・～日間（天）・～週間（週）・～か月（個月）・～年（年）的讀法與音變，並破解台灣人把「3 點」和「3 小時」搞混的陷阱。

例 毎日 3時間 日本語を 勉強 します。 每天念 3 小時日文。（～時間＝長度，無「に」）

N + の + 位置名詞 + に／で／へ
表示位置・場所的名詞總整理：うえ（上）・した（下）・なか（裡面）・そと（外面）・まえ（前面）・うしろ（後面）・となり（隔壁）・よこ（旁邊）・あいだ（之間）。重點破解台灣人把中文「桌子上」直接講成「机上」、漏掉「の」、以及「に vs で」助詞選錯的三大陷阱。

例 机の 上に 本が あります。 桌上有書。（N の 位置名詞 に＋あります）

ついたち ふつか はつ か しがつ くがつ
1 日・2 日…20 日（訓読みの不規則）／4 月・9 月（特殊読み）

日期・星期・月份的說法總整理，重點在「讀音的不規則」：1 日～10 日＋14・20・24 日是訓讀特例（ついたち／ふつか…とおか／はつか）、○月有特殊讀音（4 月しがつ・7 月しちがつ・9 月くがつ）、星期（げつ～にち）、疑問詞（なににち・なんがつ・なんようび）。破解台灣人因中文日期讀音規則（數字＋號／月），對訓讀特例與特殊音不熟，誤讀×よんがつ・×きゅうがつ・×いちにち的陷阱。

例 今日は 5 月 1 日です。 今天是 5 月 1 日。（日付的 1 日讀ついたち / ×いちにち）

敬語 2 個

お + 和語名詞 ／ ご + 漢語名詞
名詞前加「お / ご」表示禮貌、美化、尊敬

例 陳さんの お国は どちらですか。 陳先生的國家是哪裡呢？

ていねい語（文を丁寧に）／尊敬語（相手を上げる）／謙讓語（自分を下げる）

敬語的超入門地圖：日語敬語不是「越客氣就好」，而是按「方向」分成三類—— ていねい語（讓句子有禮貌：です・ます）、尊敬語（把對方抬高）、謙讓語（把自己放低）。本回只給你「地圖」，掌握三類的感覺差異即可，細部活用留到 N4 再學。重點破解台灣人把「您・請」的單一思維套到日語、以為「客氣度疊加」就是敬語的誤區。

例 私は 学生です。毎日 学校へ 行きます。 我是學生，每天去學校。（ていねい語＝です・ます＝敬語的第一步）